

付 2-2 :
共通フレーム 2013 , 共通フレーム 2007(第 2 版)と ISO/IEC 12207:2008 (JIS X0160:2012) の対比

共通フレーム 2013	共通フレーム 2007	JIS X0160:2012
1. 合意プロセス	1. 主ライフサイクルプロセス	6.1 合意プロセス
1.1 取得プロセス	1.1 取得プロセス	6.1.1 取得プロセス
1.1.1 取得の準備	1.1.1 開始	6.1.1.3.1 取得の準備
1.1.1.1 構想又はニーズの記述	1.1.1.1 概念又はニーズの記述	6.1.1.3.1.1
1.1.1.2 システム要件, ソフトウェア要件の定義と分析	1.1.1.2 システム要件の定義と分析	6.1.1.3.1.2
1.1.1.3 システム要件, ソフトウェア要件の定義と分析の委託	1.1.1.3 システム要件定義の依頼と結果の承認	6.1.1.3.1.3
1.1.1.4 システム要件, ソフトウェア要件の承認権限	1.1.1.4 ソフトウェア要件の定義と分析	6.1.1.3.1.4
1.1.1.5 テクニカルプロセスの使用	1.1.1.5 企画プロセス, 要件定義プロセス, 開発プロセスの使用	6.1.1.3.1.5
1.1.1.6 選択肢の検討	1.1.1.6 選択肢の検討	6.1.1.3.1.6
1.1.1.7 取得条件の確認	1.1.1.7 取得条件の確認	6.1.1.3.1.7
1.1.1.8 取得計画の作成と実行	1.1.1.8 取得計画の作成と実行	6.1.1.3.1.8
1.1.1.9 受入れ戦略及び条件の定義	1.1.1.9 受入れ方針及び条件の定義	6.1.1.3.1.9
1.1.1.10 要件の文書化	1.1.2 提案依頼書の準備	6.1.1.3.1.10
1.1.1.11 対象プロセスの決定とテーラリング(修整)	1.1.2.1 要求事項の文書化	6.1.1.3.1.11
1.1.1.12 レビュー及び監査実施時期の設定	1.1.2.2 対象プロセスの決定と修整	6.1.1.3.1.12
1.1.1.13 要件の提示	1.1.2.3 共同レビュー及び監査実施時期の定義	6.1.1.3.1.13
1.1.2 取得の通知	1.1.2.4 要求事項の提示	6.1.1.3.2 取得の通知
1.1.2.1 取得の通知		6.1.1.3.2.1
1.1.3 供給者の選定	1.1.3 契約準備及び更新	6.1.1.3.3 供給者の選定
1.1.3.1 供給者選定手順の確立	1.1.3.1 供給者選択手順の確立	6.1.1.3.3.1
1.1.3.2 供給者の選定	1.1.3.2 供給者の選択	6.1.1.3.3.2
1.1.4 契約の合意		6.1.1.3.4 契約の合意
1.1.4.1 テーラリング(修整)への他者の参加	1.1.3.3 修整への他者の参加	6.1.1.3.4.1
1.1.4.2 供給者との契約準備及び交渉	1.1.3.4 供給者との契約準備及び交渉	6.1.1.3.4.2
1.1.4.3 責任分担の決定	1.1.3.5 責任分担の決定	
1.1.4.4 供給者との契約締結	1.1.3.6 供給者との契約締結	
1.1.4.5 契約変更の管理	1.1.3.7 契約変更の管理	6.1.1.3.4.3
1.1.5 合意の監視	1.1.4 供給者の監視	6.1.1.3.5 合意の監視
1.1.5.1 共同レビューと監査による監視	1.1.4.1 共同レビューと監査による監視	6.1.1.3.5.1
1.1.5.2 供給者への協力	1.1.4.2 供給者への協力	6.1.1.3.5.2
1.1.6 取得者の受入れ	1.1.5 受入れ及び完了	6.1.1.3.6 取得者の受入れ
1.1.6.1 受入れの準備	1.1.5.1 受入れの準備	6.1.1.3.6.1
1.1.6.2 受入れ	1.1.5.2 受入れ	6.1.1.3.6.2
1.1.6.3 受入れの終了	1.1.5.3 受入れの終了	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
1.1.6.4	受入れ後の構成管理	1.1.5.4	受入れ後の構成管理	6.1.1.3.6.3	
1.1.7	取得プロセスの終了			6.1.1.3.7	取得プロセスの終了
1.1.7.1	対価の支払い			6.1.1.3.7.1	
1.2	供給プロセス	1.2	供給プロセス	6.1.2	供給プロセス
1.2.1	供給の機会の判別	1.2.1	開始	6.1.2.3.1	供給の機会の判別
1.2.1.1	供給機会の確認			6.1.2.3.1.1	
1.2.2	供給者の提案依頼			6.1.2.3.2	供給者の提案依頼
1.2.2.1	提案依頼書の要件のレビュー	1.2.1.1	提案依頼書の要求レビュー	6.1.2.3.2.1	
1.2.2.2	入札又は契約受入れの決定	1.2.1.2	入札又は契約受入れの決定	6.1.2.3.2.2	
1.2.2.3	提案書の用意	1.2.2.1	提案書の用意	6.1.2.3.2.3	
		1.2.2	提案書の準備		
1.2.3	契約の合意	1.2.3	契約締結	6.1.2.3.3	契約の合意
1.2.3.1	契約内容の文書化	1.2.3.1	契約内容の文書化		
1.2.3.2	責任分担の決定	1.2.3.2	責任分担の決定		
1.2.3.3	交渉と契約締結	1.2.3.3	交渉と契約締結	6.1.2.3.3.1	
1.2.3.4	契約変更の要請	1.2.3.4	契約変更の要求	6.1.2.3.3.2	
1.2.4	契約の実行	1.2.4	計画立案	6.1.2.3.4	契約の実行
1.2.4.1	取得要件のレビュー	1.2.4.1	取得要求事項のレビュー	6.1.2.3.4.1	
1.2.4.2	ライフサイクルモデルの選択	1.2.4.2	ライフサイクルモデルの選択	6.1.2.3.4.2	
1.2.4.3	計画に対する要件の確定	1.2.4.3	計画に対する要求事項の確定	6.1.2.3.4.3	
1.2.4.4	供給方法の選択肢の検討	1.2.4.4	供給方法の選択肢の検討	6.1.2.3.4.4	
1.2.4.5	プロジェクト管理計画の立案	1.2.4.5	プロジェクト管理計画の立案	6.1.2.3.4.5	
1.2.4.6	プロジェクト管理計画の具体化と実施	1.2.5	実行及び管理	6.1.2.3.4.6	
		1.2.5.1	プロジェクト管理計画の具体化と実行		
1.2.4.7	プロセスの実行	1.2.5.2	プロセスの実行	6.1.2.3.4.7	
1.2.4.8	進捗及び品質の管理	1.2.5.3	進捗及び品質の管理	6.1.2.3.4.8	
1.2.4.9	外部委託先の管理	1.2.5.4	外部委託先の管理	6.1.2.3.4.9	
1.2.4.10	検証，妥当性確認又はテストの代行者との協調	1.2.5.5	検証，妥当性確認又はテストの代行者との協調	6.1.2.3.4.10	
1.2.4.11	他の関係者との協調	1.2.5.6	他の関係者との協調	6.1.2.3.4.11	
		1.2.6	レビュー及び評価		
1.2.4.12	取得者との調整	1.2.6.1	取得者との調整	6.1.2.3.4.12	
1.2.4.13	取得者への支援	1.2.6.2	取得者への支援	6.1.2.3.4.13	
1.2.4.14	検証及び妥当性確認の実施	1.2.6.3	検証及び妥当性確認の実施	6.1.2.3.4.14	
1.2.4.15	取得者への報告の準備	1.2.6.4	取得者への報告の準備	6.1.2.3.4.15	
1.2.4.16	取得者の設備視察の承認	1.2.6.5	取得者の設備視察の承認	6.1.2.3.4.16	
1.2.4.17	品質保証活動の実施	1.2.6.6	品質保証活動の実施	6.1.2.3.4.17	
1.2.5	製品・サービスの納入及び支援	1.2.7	納入及び完了	6.1.2.3.5	製品・サービスの納入及び支援
1.2.5.1	納入	1.2.7.1	納入	6.1.2.3.5.1	
1.2.5.2	取得者への支援	1.2.7.2	取得者への支援	6.1.2.3.5.2	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
1.2.6	供給プロセスの終了			6.1.2.3.6	供給プロセスの終了
1.2.6.1	対価の受領			6.1.2.3.6.1	
1.2.6.2	供給の責務の終了			6.1.2.3.6.2	
1.3	合意・契約の変更管理プロセス	1.3	契約の変更管理プロセス	F.3	契約変更管理プロセス
1.3.1	プロセス開始の準備	1.3.1	プロセス開始の準備	F.3.3.1	プロセスの準備
1.3.1.1	契約の変更管理に係る協議の場の設置	1.3.1.1	契約の変更管理にかかわる協議の場の設置	F.3.3.1.1	
1.3.1.2	契約の変更管理手続きの制定	1.3.1.2	契約の変更管理手続きの制定	F.3.3.1.2	
1.3.2	契約変更依頼	1.3.2	契約の変更要求	F.3.3.2	契約変更依頼
1.3.2.1	契約の変更要求の文書化と提示	1.3.2.1	契約の変更要求の文書化と提示	F.3.3.2.1	
1.3.3	変更の影響の調査及び分析	1.3.3	影響の調査分析	F.3.3.3	変更の影響の調査及び分析
1.3.3.1	影響の調査分析の根拠	1.3.3.1	影響の調査分析の根拠	F.3.3.3.1	
1.3.4	協議の実施及び合意の形成	1.3.4	協議の実施と合意の形成	F.3.3.4	協議の実施及び合意の形成
1.3.4.1	協議の実施	1.3.4.1	協議の実施	F.3.3.4.1	
1.3.4.2	承認レベルのエスカレーションと合意の形成	1.3.4.2	承認レベルのエスカレーションと合意の形成	F.3.3.4.2	
1.3.5	契約の修正	1.3.5	契約の変更	F.3.3.5	契約の修正 (modification)
1.3.5.1	契約の変更	1.3.5.1	契約の変更	F.3.3.5.1	
1.3.5.2	ベースラインの変更	1.3.5.2	基準線 (ベースライン) の変更	F.3.3.5.2	
1.3.5.3	関係者への周知徹底	1.3.5.3	関係者への周知徹底	F.3.3.5.3	
2.	テクニカルプロセス			6.4	テクニカルプロセス
2.1	企画プロセス	1.4	企画プロセス		
2.1.1	システム化構想の立案プロセス				
2.1.1.1	プロセス開始の準備	1.4.1	プロセス開始の準備		
2.1.1.1.1	企画作業の組立て	1.4.1.1	企画作業の組立て		
2.1.1.1.2	必要なプロセスの組込み	1.4.1.2	必要な支援プロセスの組込み		
2.1.1.1.3	企画環境の準備	1.4.1.3	企画環境の準備		
2.1.1.1.4	プロセス実施計画の作成	1.4.1.4	企画プロセス実施計画の作成		
2.1.1.2	システム化構想の立案	1.4.2	システム化構想の立案		
2.1.1.2.1	経営上のニーズ, 課題の確認	1.4.2.1	経営上のニーズ, 課題の確認		
2.1.1.2.2	事業環境, 業務環境の調査分析	1.4.2.2	事業環境, 業務環境の調査分析		
2.1.1.2.3	現行業務, システムの調査分析	1.4.2.3	現行業務, システムの調査分析		
2.1.1.2.4	情報技術動向の調査分析	1.4.2.4	情報技術動向の調査分析		
2.1.1.2.5	対象となる業務の明確化	1.4.2.5	対象となる業務の明確化		
2.1.1.2.6	業務の新全体像の作成	1.4.2.6	業務の新全体像の作成		
2.1.1.2.7	対象の選定と投資目標の策定	1.4.2.7	対象の選定と投資目標の策定		
2.1.1.3	システム化構想の承認				

共通フレーム 2013	共通フレーム 2007	JIS X0160:2012
2.1.1.3.1 システム化構想の文書化と承認	1.4.2.8 システム化構想の文書化と承認	
2.1.1.3.2 システム化推進体制の確立	1.4.2.9 システム化推進体制の確立	
2.1.2 システム化計画の立案プロセス	1.4.3 システム化計画の立案	
2.1.2.1 プロセス開始の準備		
2.1.2.1.1 企画作業の組立て		
2.1.2.1.2 必要なプロセスの組込み		
2.1.2.1.3 企画環境の準備		
2.1.2.1.4 プロセス実施計画の作成		
2.1.2.2 システム化計画の立案		
2.1.2.2.1 システム化計画の基本要件の確認	1.4.3.1 システム化計画の基本要件の確認	
2.1.2.2.2 対象業務の内容の確認	1.4.3.2 対象業務の内容の確認	
2.1.2.2.3 対象業務のシステム課題の定義	1.4.3.3 対象業務のシステム課題の定義	
2.1.2.2.4 対象システムの分析	1.4.3.4 対象システムの分析	
2.1.2.2.5 適用情報技術の調査	1.4.3.5 適用情報技術の調査	
2.1.2.2.6 業務モデルの作成	1.4.3.6 業務モデルの作成	
2.1.2.2.7 システム化機能の整理とシステム方式の策定	1.4.3.7 システム化機能の整理とシステム方式の策定	
2.1.2.2.8 付帯機能，付帯設備に対する基本方針の明確化	1.4.3.8 システム化に必要な付帯機能，付帯設備に対する基本方針の明確化	
2.1.2.2.9 サービスレベルと品質に対する基本方針の明確化	1.4.3.9 サービスレベルと品質に対する基本方針の明確化	
2.1.2.2.10 プロジェクトの目標設定	1.4.3.10 プロジェクトの目標設定	
2.1.2.2.11 実現可能性の検討	1.4.3.11 実現可能性の検討	
2.1.2.2.12 全体開発スケジュールの作成	1.4.3.12 全体開発スケジュールの作成	
2.1.2.2.13 システム選定方針の策定	1.4.3.13 システム選定方針の策定	
2.1.2.2.14 費用とシステム投資効果の予測	1.4.3.14 費用とシステム投資効果の予測	
2.1.2.2.15 プロジェクト推進体制の策定	1.4.3.15 プロジェクト推進体制の策定	
2.1.2.2.16 経営事業戦略，情報戦略及びシステム化構想との検証	1.4.3.16 経営事業戦略，情報戦略，システム化構想との検証	
2.1.2.3 システム化計画の承認		
2.1.2.3.1 システム化計画の文書化と承認	1.4.3.17 システム化計画の作成と承認	
2.1.2.3.2 プロジェクト計画の文書化と承認	1.4.3.18 プロジェクト計画の作成と承認	
2.2 要件定義プロセス	1.5 要件定義プロセス	6.4.1 利害関係者要求事項定義プロセス
2.2.1 プロセス開始の準備	1.5.1 プロセス開始の準備	
2.2.1.1 要件定義作業の組立て	1.5.1.1 要件定義作業の組立て	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
2.2.1.2	必要なプロセスの組込み	1.5.1.2	必要な支援プロセスの組込み		
		1.5.1.3	利害関係者の定義と役割の確認		
2.2.1.3	要件合意及び承認ルールの決定	1.5.1.4	要件合意及び承認ルールの決定		
2.2.1.4	要件定義環境の準備	1.5.1.5	要件定義環境の準備		
2.2.1.5	要件定義プロセス実施計画の作成	1.5.1.6	要件定義プロセス実施計画の作成		
2.2.2	利害関係者の識別			6.4.1.3.1	利害関係者の識別
2.2.2.1	利害関係者の識別			6.4.1.3.1.1	
2.2.3	要件の識別	1.5.2	利害関係者要件の定義	6.4.1.3.2	要求事項の識別
2.2.3.1	要件の抽出	1.5.2.1	利害関係者のニーズの識別と制約事項の定義	6.4.1.3.2.1	
2.2.3.2	制約条件の定義			6.4.1.3.2.2	
2.2.3.3	代表的活動順序の定義	1.5.2.2	業務要件の定義	6.4.1.3.2.3	
2.2.3.4	利用者とシステム間の相互作用の識別			6.4.1.3.2.4	
2.2.3.5	システムの使用が周辺に及ぼす影響への対処			6.4.1.3.2.5	
		1.5.2.3	組織及び業務環境要件の具体化		
		1.5.2.4	機能要件の定義		
		1.5.2.5	非機能要件の定義		
		1.5.2.6	スケジュールに関する要件の定義		
		1.5.2.7	実現可能性とリスクの検討		
2.2.4	要件の評価	1.5.3	利害関係者要件の確認	6.4.1.3.3	要求事項の評価
2.2.4.1	導出要件の分析			6.4.1.3.3.1	
2.2.5	要件の合意	1.5.3.1	要件の合意と承認	6.4.1.3.4	要求事項の合意
2.2.5.1	要件の問題解決			6.4.1.3.4.1	
2.2.5.2	利害関係者へのフィードバック			6.4.1.3.4.2	
2.2.5.3	要件の確立			6.4.1.3.4.3	
2.2.6	要件の記録			6.4.1.3.5	要求事項の記録
2.2.6.1	要件の記録			6.4.1.3.5.1	
2.2.6.2	要件の追跡可能性維持			6.4.1.3.5.2	
2.3	システム開発プロセス	1.6	開発プロセス		
2.3.1	システム開発プロセス開始の準備プロセス	1.6.1	プロセス開始の準備		
2.3.1.1	システム開発プロセス開始の準備				
2.3.1.1.1	開発作業の組立て	1.6.1.1	開発作業の組立て		
2.3.1.1.2	必要なプロセスの組込み	1.6.1.2	必要な支援プロセスの組込み		
2.3.1.1.3	開発環境の準備	1.6.1.3	開発環境の準備		
2.3.1.1.4	システム開発プロセス実施計画の作成	1.6.1.4	開発プロセス実施計画の作成		
2.3.1.1.5	非納入品目の使用の承認	1.6.1.5	非納入品目の使用の承認		
2.3.2	システム要件定義プロセス	1.6.2	システム要件定義	6.4.2	システム要求事項分析プロセス

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
2.3.2.1	システム要件の定義	1.6.2.1	システム要件の定義	6.4.2.3.1	要求事項の仕様化
2.3.2.1.1	システム要件の定義			6.4.2.3.1.1	
2.3.2.2	システム要件の評価及びレビュー	1.6.2.2	システム要件の評価	6.4.2.3.2	要求事項評価
2.3.2.2.1	システム要件の評価			6.4.2.3.2.1	
2.3.2.2.2	システム要件の共同レビューの実施	1.6.2.3	システム要件の共同レビューの実施		
2.3.3	システム方式設計プロセス	1.6.3	システム方式設計	6.4.3	システム方式設計プロセス
2.3.3.1	システム方式の確立	1.6.3.1	システムの最上位レベルでの方式確立	6.4.3.3.1	システム方式の確立
2.3.3.1.1	システムの最上位レベルでの方式確立			6.4.3.3.1.1	
2.3.3.1.2	利用者用文書(暫定版)の作成	1.6.3.2	利用者文書(暫定版)の作成		
2.3.3.1.3	システム結合のためのテスト要件の定義	1.6.3.3	システム結合のためのテスト要求事項の定義		
2.3.3.2	システム方式の評価及びレビュー	1.6.3.4	システム方式の評価	6.4.3.3.2	システム方式の評価
2.3.3.2.1	システム方式の評価			6.4.3.3.2.1	
2.3.3.2.2	システム方式設計の共同レビューの実施	1.6.3.5	システム方式設計の共同レビューの実施		
2.3.4	実装プロセス			6.4.4	実装プロセス
2.3.5	システム結合プロセス	1.6.10	システム結合	6.4.5	システム結合プロセス
2.3.5.1	システム結合	1.6.10.1	システム結合計画の作成	6.4.5.3.1	結合
2.3.5.1.1	システム結合計画の作成				
2.3.5.1.2	システム結合テストの実施	1.6.10.2	システム結合テストの実施	6.4.5.3.1.1	
2.3.5.1.3	利用者用文書の更新	1.6.10.3	利用者文書の更新		
2.3.5.2	テスト準備及びシステム結合の評価	1.6.10.4	システム適格性確認テストの準備	6.4.5.3.2	テスト準備
2.3.5.2.1	システム適格性確認テストの準備			6.4.5.3.2.1	
2.3.5.2.2	システム結合の評価	1.6.10.5	システム結合テストの評価	6.4.5.3.2.2	
2.3.5.2.3	システム結合の共同レビュー実施	1.6.10.6	システム結合の共同レビュー実施		
2.3.6	システム適格性確認テストプロセス	1.6.11	システム適格性確認テスト	6.4.6	システム適格性確認テストプロセス
2.3.6.1	システム適格性確認テスト			6.4.6.3.1	適格性確認テスト
2.3.6.1.1	システム適格性確認テストの実施	1.6.11.1	システム適格性確認テストの実施	6.4.6.3.1.1	
2.3.6.1.2	システムの評価	1.6.11.2	システムの評価	6.4.6.3.1.2	
2.3.6.1.3	システム適格性確認テストの共同レビューの実施	1.6.11.3	システム適格性確認テストの共同レビューの実施		
2.3.6.1.4	利用者用文書の更新	1.6.11.4	利用者文書の更新		
2.3.6.1.5	監査の支援	1.6.11.5	監査の支援	6.4.6.3.1.3	
2.3.6.1.6	納入可能なシステムの準備	1.6.11.6	各納入ソフトウェア製品の準備	6.4.6.3.1.4	
2.3.6.1.7	運用,保守に引き継ぐシステムの準備	1.6.11.7	運用,保守に引き継ぐソフトウェア製品の準備		

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
2.3.7	システム導入プロセス				
2.3.7.1	システム導入				
2.3.7.1.1	システム導入 (インストール) 計画の作成				
2.3.7.1.2	システム導入の実施				
2.3.8	システム受入れ支援プロセス				
2.3.8.1	システム受入れ支援				
2.3.8.1.1	取得者の受入れレビューと受入れテストの支援				
2.3.8.1.2	システムの納入				
2.3.8.1.3	取得者への教育訓練及び支援				
2.4	ソフトウェア実装プロセス			7.1.1	ソフトウェア実装プロセス
2.4.1	ソフトウェア実装プロセス開始の準備プロセス				
2.4.1.1	ソフトウェア実装プロセス開始の準備			7.1.1.3.1	ソフトウェア実装戦略
2.4.1.1.1	開発作業の組み立て			7.1.1.3.1.1	
2.4.1.1.2	必要なプロセスの組み込み			7.1.1.3.1.2	
2.4.1.1.3	開発環境の整備			7.1.1.3.1.3	
2.4.1.1.4	ソフトウェア実装プロセスの実施計画作成			7.1.1.3.1.4	
2.4.1.1.5	非納入品目の使用の容認			7.1.1.3.1.5	
2.4.2	ソフトウェア要件定義プロセス	1.6.4	ソフトウェア要件定義	7.1.2	ソフトウェア要求事項分析プロセス
2.4.2.1	ソフトウェア要件定義			7.1.2.3.1	ソフトウェア要求事項分析
2.4.2.1.1	ソフトウェア要件の確立	1.6.4.1	ソフトウェア要件の確立	7.1.2.3.1.1	
2.4.2.1.2	ソフトウェア要件の評価	1.6.4.2	ソフトウェア要件の評価	7.1.2.3.1.2	
2.4.2.1.3	ソフトウェア要件の共同レビューの実施	1.6.4.3	ソフトウェア要件の共同レビューの実施	7.1.2.3.1.3	
2.4.3	ソフトウェア方式設計プロセス	1.6.5	ソフトウェア方式設計	7.1.3	ソフトウェア方式設計プロセス
2.4.3.1	ソフトウェア方式設計			7.1.3.3.1	ソフトウェア方式設計
2.4.3.1.1	ソフトウェア構造とコンポーネントの方式設計	1.6.5.1	ソフトウェア構造とコンポーネントの方式設計	7.1.3.3.1.1	
2.4.3.1.2	各インタフェースの方式設計	1.6.5.2	外部 , コンポーネント間の各インタフェースの方式設計	7.1.3.3.1.2	
2.4.3.1.3	データベースの最上位レベルの設計	1.6.5.3	データベースの最上位レベルの設計	7.1.3.3.1.3	
2.4.3.1.4	利用者用文書 (暫定版) の作成	1.6.5.4	利用者文書 (暫定版) の作成	7.1.3.3.1.4	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
2.4.3.1.5	ソフトウェア結合のためのテスト要件の定義	1.6.5.5	ソフトウェア結合のためのテスト要求事項の定義	7.1.3.3.1.5	
2.4.3.1.6	ソフトウェア方式設計の評価	1.6.5.6	ソフトウェア方式設計の評価	7.1.3.3.1.6	
2.4.3.1.7	ソフトウェア方式設計の共同レビューの実施	1.6.5.7	ソフトウェア方式設計の共同レビューの実施	7.1.3.3.1.7	
2.4.4	ソフトウェア詳細設計プロセス	1.6.6	ソフトウェア詳細設計	7.1.4	ソフトウェア詳細設計プロセス
2.4.4.1	ソフトウェア詳細設計			7.1.4.3.1	ソフトウェア詳細設計
2.4.4.1.1	ソフトウェアコンポーネントの詳細設計	1.6.6.1	ソフトウェアコンポーネントの詳細設計	7.1.4.3.1.1	
2.4.4.1.2	ソフトウェアインタフェースの詳細設計	1.6.6.2	ソフトウェアインタフェースの詳細設計	7.1.4.3.1.2	
2.4.4.1.3	データベースの詳細設計	1.6.6.3	データベースの詳細設計	7.1.4.3.1.3	
2.4.4.1.4	利用者用文書の更新	1.6.6.4	利用者文書の更新	7.1.4.3.1.4	
2.4.4.1.5	ソフトウェアユニットのテスト要件の定義	1.6.6.5	ソフトウェアユニットのテスト要求事項の定義	7.1.4.3.1.5	
2.4.4.1.6	ソフトウェア結合のためのテスト要件の更新	1.6.6.6	ソフトウェア結合のためのテスト要求事項の更新	7.1.4.3.1.6	
2.4.4.1.7	ソフトウェア詳細設計及びテスト要件の評価	1.6.6.7	ソフトウェア詳細設計及びテスト要求事項の評価	7.1.4.3.1.7	
2.4.4.1.8	ソフトウェア詳細設計の共同レビューの実施	1.6.6.8	ソフトウェア詳細設計の共同レビューの実施	7.1.4.3.1.8	
2.4.5	ソフトウェア構築プロセス	1.6.7	ソフトウェアコード作成及びテスト	7.1.5	ソフトウェア構築プロセス
2.4.5.1	ソフトウェア構築			7.1.5.3.1	ソフトウェア構築
2.4.5.1.1	ソフトウェアユニットとデータベースの作成及びテスト手順とテストデータの作成	1.6.7.1	ソフトウェアユニットとデータベースの作成及びテスト手順とテストデータの作成	7.1.5.3.1.1	
2.4.5.1.2	ソフトウェアユニットとデータベースのテストの実施	1.6.7.2	ソフトウェアユニットとデータベースのテストの実施	7.1.5.3.1.2	
2.4.5.1.3	利用者用文書の更新	1.6.7.3	利用者文書の更新	7.1.5.3.1.3	
2.4.5.1.4	ソフトウェア結合テスト要件の更新	1.6.7.4	ソフトウェア結合テスト要求事項の更新	7.1.5.3.1.4	
2.4.5.1.5	ソフトウェアコード及びテスト結果の評価	1.6.7.5	ソフトウェアコード及びテスト結果の評価	7.1.5.3.1.5	
2.4.6	ソフトウェア結合プロセス	1.6.8	ソフトウェア結合	7.1.6	ソフトウェア結合プロセス
2.4.6.1	ソフトウェア結合			7.1.6.3.1	ソフトウェア結合
2.4.6.1.1	ソフトウェア結合計画の作成	1.6.8.1	ソフトウェア結合計画の作成	7.1.6.3.1.1	
2.4.6.1.2	ソフトウェア結合テストの実施	1.6.8.2	ソフトウェア結合テストの実施	7.1.6.3.1.2	
2.4.6.1.3	利用者用文書の更新	1.6.8.3	利用者文書の更新	7.1.6.3.1.3	
2.4.6.1.4	ソフトウェア適格性確認テストの準備	1.6.8.4	ソフトウェア適格性確認テストの準備	7.1.6.3.1.4	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
2.4.6.1.5	ソフトウェア結合の評価	1.6.8.5	ソフトウェア結合テストの評価	7.1.6.3.1.5	
2.4.6.1.6	ソフトウェア結合の共同レビュー実施	1.6.8.6	ソフトウェア結合の共同レビュー実施	7.1.6.3.1.6	
2.4.7	ソフトウェア適格性確認テストプロセス	1.6.9	ソフトウェア適格性確認テスト	7.1.7	ソフトウェア適格性確認テストプロセス
2.4.7.1	ソフトウェア適格性確認テスト			7.1.7.3.1	ソフトウェア適格性確認テスト
2.4.7.1.1	ソフトウェア適格性確認テストの実施	1.6.9.1	ソフトウェア適格性確認テストの実施	7.1.7.3.1.1	
2.4.7.1.2	利用者用文書の更新	1.6.9.2	利用者文書の更新	7.1.7.3.1.2	
2.4.7.1.3	ソフトウェア適格性確認テストの評価	1.6.9.3	ソフトウェア適格性確認テストの評価	7.1.7.3.1.3	
2.4.7.1.4	ソフトウェア適格性確認テストの共同レビューの実施	1.6.9.4	ソフトウェア適格性確認テストの共同レビューの実施		
2.4.7.1.5	監査の支援	1.6.9.5	監査の支援	7.1.7.3.1.4	
2.4.7.1.6	納入ソフトウェア製品の準備	1.6.9.6	納入ソフトウェア製品の準備	7.1.7.3.1.5	
2.4.8	ソフトウェア導入プロセス	1.6.12	ソフトウェア導入	6.4.7	ソフトウェア導入プロセス
2.4.8.1	ソフトウェア導入			6.4.7.3.1	ソフトウェア導入
2.4.8.1.1	ソフトウェア導入(インストール)計画の作成	1.6.12.1	ソフトウェア導入(インストール)計画の作成	6.4.7.3.1.1	
2.4.8.1.2	ソフトウェア導入の実施	1.6.12.2	ソフトウェア導入の実施	6.4.7.3.1.2	
2.4.9	ソフトウェア受入れ支援プロセス	1.6.13	ソフトウェア受入れ支援	6.4.8	ソフトウェア受入れ支援プロセス
2.4.9.1	ソフトウェア受入れ支援			6.4.8.3.1	ソフトウェア受入れ支援
2.4.9.1.1	取得者の受入れレビューと受入れテストの支援	1.6.13.1	取得者の受入れレビューと受入れテストの支援	6.4.8.3.1.1	
2.4.9.1.2	ソフトウェア製品の納入	1.6.13.2	ソフトウェア製品の納入	6.4.8.3.1.2	
2.4.9.1.3	取得者への教育訓練及び支援	1.6.13.3	取得者への教育訓練及び支援	6.4.8.3.1.3	
2.5	ハードウェア実装プロセス				
2.6	保守プロセス	1.8	保守プロセス	6.4.10	ソフトウェア保守プロセス
2.6.1	プロセス開始の準備	1.8.1	プロセス開始の準備	6.4.10.3.1	プロセスの実施
2.6.1.1	保守に必要な成果物の引き継ぎ	1.8.1.1	開発プロセスからの引き継ぎ		
2.6.1.2	計画及び手続きの作成	1.8.1.2	計画及び手続きの作成	6.4.10.3.1.1	
2.6.1.3	問題管理手続きの確立	1.8.1.3	問題管理手続きの確立	6.4.10.3.1.2	
2.6.1.4	修正作業の管理	1.8.1.4	修正作業の管理	6.4.10.3.1.3	
2.6.1.5	保守のための文書作成	1.8.1.5	保守のための文書作成		
2.6.2	問題把握及び修正の分析	1.8.2	問題把握及び修正分析	6.4.10.3.2	問題及び修正 (modification) の分析
2.6.2.1	問題報告又は修正依頼の分析	1.8.2.1	問題報告又は修正依頼の分析	6.4.10.3.2.1	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
2.6.2.2	問題の再現又は検証	1.8.2.2	問題の再現又は検証	6.4.10.3.2.2	
2.6.2.3	修正実施の選択肢の用意	1.8.2.3	修正実施の選択肢の用意	6.4.10.3.2.3	
2.6.2.4	文書化	1.8.2.4	文書化	6.4.10.3.2.4	
2.6.2.5	修正案の承認	1.8.2.5	修正案の承認	6.4.10.3.2.5	
2.6.3	修正の実施	1.8.3	修正の実施	6.4.10.3.3	修正 (modification) の実施
2.6.3.1	分析と修正部分の決定	1.8.3.1	分析と修正部分の決定	6.4.10.3.3.1	
2.6.3.2	修正の実施	1.8.3.2	修正の実施	6.4.10.3.3.2	
		1.8.3.3	購入パッケージの修正実施		
2.6.4	保守レビュー及び/又は受入れ	1.8.4	保守レビュー及び受入れ	6.4.10.3.4	保守レビュー及び/又は受入れ
2.6.4.1	修正システムのレビュー	1.8.4.1	修正システムのレビュー	6.4.10.3.4.1	
2.6.4.2	完了の承認	1.8.4.2	完了の承認	6.4.10.3.4.2	
2.6.4.3	保守のための文書の更新	1.8.4.3	保守のための文書の更新		
2.6.5	運用テスト及び移行の支援				
2.6.5.1	運用テストの実施支援				
2.6.5.2	移行の実施支援	1.8.5	移行	6.4.10.3.5	移行
		1.8.5.1	移行のためのソフトウェア製品及びデータ作成時の共通フレームの遵守	6.4.10.3.5.1	
		1.8.5.2	移行計画の文書化と検証	6.4.10.3.5.2	
		1.8.5.3	移行計画等の利用者への通知	6.4.10.3.5.3	
		1.8.5.4	新旧環境の並行運用と旧環境の停止	6.4.10.3.5.4	
		1.8.5.5	関係者全員への移行の通知	6.4.10.3.5.5	
		1.8.5.6	移行評価のためのレビュー	6.4.10.3.5.6	
		1.8.5.7	旧環境関連データの保持と安全性確保	6.4.10.3.5.7	
3.	運用・サービスプロセス				
3.1	運用プロセス	1.7	運用プロセス	6.4.9	ソフトウェア運用プロセス
3.1.1	運用の準備	1.7.1	プロセス開始の準備	6.4.9.3.1	運用の準備
3.1.1.1	運用プロセス実施計画の作成	1.7.1.1	運用プロセス実施計画の作成	6.4.9.3.1.1	
3.1.1.2	運用のための資産の引き継ぎ	1.7.1.2	運用のための資産の引き継ぎ		
3.1.1.3	問題管理手続きの確立	1.7.1.3	問題管理手続きの確立	6.4.9.3.1.2	
3.1.1.4	システム運用に係る事前調整	1.7.1.4	システム運用に係る事前調整		
3.1.1.5	システム運用に係る作業手順の確立	1.7.1.5	システム運用に係る作業手順の確立	6.4.9.3.1.3	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
3.1.1.6	システム運用評価基準の設定	1.7.1.6	システム運用評価基準の設定		
3.1.1.7	業務運用に係る事前調整	1.7.1.7	業務運用に係る事前調整		
3.1.1.8	業務運用に係る作業手順の確立	1.7.1.8	業務運用に係る作業手順の確立		
3.1.1.9	業務運用評価基準の設定	1.7.1.9	業務運用評価基準の設定		
3.1.1.10	運用テスト計画の作成	1.7.1.10	運用テスト計画の作成		
3.1.1.11	プロセス開始のためのレビュー実施	1.7.1.11	プロセス開始のためのレビュー実施		
3.1.2	運用テスト及びサービスの提供開始	1.7.2	運用テスト	6.4.9.3.2	運用の開始及び終了
3.1.2.1	運用テストの準備	1.7.2.1	運用テストの準備		
3.1.2.2	運用テストの実施	1.7.2.2	運用テストの実施	6.4.9.3.2.1	
3.1.2.3	運用テスト結果の確認	1.7.2.3	運用テスト結果の確認	6.4.9.3.2.2	
3.1.2.4	運用サービスの提供開始			6.4.9.3.2.3	
3.1.2.5	システム運用の訓練	1.7.2.4	システム運用の訓練		
3.1.3	業務及びシステムの移行	1.7.3	業務及びシステムの移行		
3.1.3.1	移行のためのソフトウェア及びデータ作成	1.7.3.1	移行のためのソフトウェア製品及びデータ作成時の共通フレームの遵守		
3.1.3.2	移行計画の文書化と検証	1.7.3.2	移行計画の文書化と検証		
3.1.3.3	関係者全員への移行計画等の通知	1.7.3.3	関係者全員への移行計画等の通知		
3.1.3.4	新旧環境の並行運用と旧環境の停止	1.7.3.4	新旧環境の並行運用と旧環境の停止		
3.1.3.5	関係者全員への移行の通知	1.7.3.5	関係者全員への移行の通知		
3.1.3.6	移行評価のためのレビュー	1.7.3.6	移行評価のためのレビュー		
3.1.3.7	旧環境関連データの保持と安全性確保	1.7.3.7	旧環境関連データの保持と安全性確保		
3.1.4	システム運用	1.7.4	システム運用	6.4.9.3.3	実運用
3.1.4.1	システムの運用	1.7.4.1	システムの運用	6.4.9.3.3.1	
		1.7.4.2	運用監視及び運用データの収集		
		1.7.4.3	問題の識別, 記録及び解決		
		1.7.4.4	運用環境の改善		
3.1.5	利用者教育	1.7.5	利用者教育		
3.1.5.1	システム利用教育環境の構築	1.7.5.1	システム利用教育環境の構築		
3.1.5.2	利用者への周知	1.7.5.2	利用者への周知		
3.1.5.3	利用者の教育	1.7.5.3	利用者の教育		
3.1.6	業務運用と利用者支援	1.7.6	業務運用と利用者支援	6.4.9.3.4	顧客支援
3.1.6.1	業務の運用	1.7.6.1	業務の運用		
3.1.6.2	利用者の支援	1.7.6.2	利用者の支援	6.4.9.3.4.1	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
3.1.6.3	保守プロセスへの引き継ぎ	1.7.6.3	保守プロセスへの引き継ぎ	6.4.9.3.4.2	
3.1.6.4	問題解決プロセスへの引き継ぎ			6.4.9.3.5	運用上の問題解決
3.1.6.5	回避策の提供	1.7.6.4	回避策の提供	6.4.9.3.5.1	
3.1.7	システム運用の評価	1.7.7	システム運用の評価	6.4.9.3.5.2	
3.1.7.1	システム運用の評価	1.7.7.1	システム運用の評価		
3.1.8	業務運用の評価	1.7.8	業務運用の評価		
3.1.8.1	業務運用の評価	1.7.8.1	業務運用の評価		
3.1.9	投資効果及び業務効果の評価	1.7.9	投資効果及び業務効果の評価		
3.1.9.1	投資効果及び業務効果の評価	1.7.9.1	投資効果及び業務効果の評価		
3.2	廃棄プロセス	1.8.6	システム又はソフトウェア廃棄	6.4.11	ソフトウェア廃棄プロセス
3.2.1	システム又はソフトウェア廃棄計画			6.4.11.3.1	ソフトウェア廃棄計画
3.2.1.1	廃棄計画の立案	1.8.6.1	廃棄計画の立案	6.4.11.3.1.1	
3.2.2	廃棄の実行			6.4.11.3.2	ソフトウェア廃棄の実行
3.2.2.1	廃棄計画の実行			6.4.11.3.2.1	
3.2.2.2	廃棄計画等の利用者への通知	1.8.6.2	廃棄計画等の利用者への通知	6.4.11.3.2.2	
3.2.2.3	新旧環境の並行運用と利用者の教育訓練	1.8.6.3	新旧ソフトウェア製品の並行運用と利用者の教育訓練	6.4.11.3.2.3	
3.2.2.4	関係者全員への廃棄の通知	1.8.6.4	関係者全員への廃棄の通知	6.4.11.3.2.4	
3.2.2.5	廃棄関連データの保持と安全性確保	1.8.6.5	廃棄関連データの保持と安全性確保	6.4.11.3.2.5	
3.3	サービスマネジメントプロセス				
3.3.1	サービス提供管理				
3.3.1.1	サービスレベル管理				
3.3.1.2	サービスの報告				
3.3.1.3	サービス継続及び可用性管理				
3.3.1.4	サービスの予算業務及び会計業務				
3.3.1.5	容量・能力管理				
3.3.1.6	情報セキュリティ管理				
3.3.2	関係管理				
3.3.2.1	事業関係管理				
3.3.2.2	供給者管理				
3.3.3	解決管理				
3.3.3.1	インシデント及びサービス要求管理				
3.3.3.2	問題管理				
3.3.4	総合的制御管理				
3.3.4.1	構成管理				
3.3.4.2	変更管理				
3.3.4.3	リリース及び展開管理				

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
4.	支援プロセス	2.	支援ライフサイクルプロセス	7.2	ソフトウェア支援プロセス
4.1	文書化管理プロセス	2.1	文書化プロセス	7.2.1	ソフトウェア文書化管理プロセス
4.1.1	プロセス開始の準備	2.1.1	プロセス開始の準備	7.2.1.3.1	プロセスの実施
4.1.1.1	文書計画の立案	2.1.1.1	文書計画の立案	7.2.1.3.1.1	
4.1.2	設計及び作成	2.1.2	設計及び作成	7.2.1.3.2	設計及び作成
4.1.2.1	文書設計	2.1.2.1	文書設計	7.2.1.3.2.1	
4.1.2.2	文書データの確認	2.1.2.2	文書データの確認	7.2.1.3.2.2	
4.1.2.3	作成した文書のレビュー	2.1.2.3	作成した文書のレビュー	7.2.1.3.2.3	
4.1.3	文書発行	2.1.3	文書発行	7.2.1.3.3	文書発行
4.1.3.1	文書の発行および配布	2.1.3.1	文書の発行及び配布	7.2.1.3.3.1	
4.1.3.2	文書管理	2.1.3.2	文書管理	7.2.1.3.3.2	
4.1.4	保守	2.1.4	保守	7.2.1.3.4	保守
4.1.4.1	文書修正	2.1.4.1	文書修正	7.2.1.3.4.1	
4.2	品質保証プロセス	2.3	品質保証プロセス	7.2.3	ソフトウェア品質保証プロセス
4.2.1	プロセス開始の準備	2.3.1	プロセス開始の準備	7.2.3.3.1	プロセスの実施
4.2.1.1	品質保証プロセスのテラリング(修整)	2.3.1.1	品質保証プロセスの修整	7.2.3.3.1.1	
4.2.1.2	関連プロセスとの調整	2.3.1.2	関連プロセスとの調整	7.2.3.3.1.2	
4.2.1.3	実施計画の策定	2.3.1.3	実施計画の策定	7.2.3.3.1.3	
4.2.1.4	実施計画の実行	2.3.1.4	実施計画の実行	7.2.3.3.1.4	
4.2.1.5	取得者による記録の利用	2.3.1.5	取得者による記録の利用	7.2.3.3.1.5	
4.2.1.6	責任者の権限	2.3.1.6	責任者の権限	7.2.3.3.1.6	
4.2.2	製品の保証	2.3.2	製品の保証	7.2.3.3.2	製品の保証
4.2.2.1	計画の実行	2.3.2.1	計画の実行	7.2.3.3.2.1	
4.2.2.2	製品及び関連文書の保証	2.3.2.2	製品及び関連文書の保証	7.2.3.3.2.2	
4.2.2.3	契約要件の保証	2.3.2.3	契約要求事項の保証	7.2.3.3.2.3	
4.2.3	プロセスの保証	2.3.3	プロセスの保証	7.2.3.3.3	プロセスの保証
4.2.3.1	ライフサイクルプロセスの保証	2.3.3.1	ライフサイクルプロセスの保証	7.2.3.3.3.1	
4.2.3.2	開発環境 , ライブラリの保証	2.3.3.2	開発環境 , ライブラリの保証	7.2.3.3.3.2	
4.2.3.3	要件の外部委託先への引き継ぎ保証	2.3.3.3	要求事項の外部委託先への引き継ぎ保証	7.2.3.3.3.3	
4.2.3.4	取得者への支援及び協力の保証	2.3.3.4	取得者への支援及び協力の保証	7.2.3.3.3.4	
4.2.3.5	製品及びプロセスの測定方法の保証	2.3.3.5	製品及びプロセスの測定方法の保証	7.2.3.3.3.5	
4.2.3.6	要員の技術及び知識と教育訓練の保証	2.3.3.6	要員の技術及び知識と教育訓練の保証	7.2.3.3.3.6	
4.2.4	品質システムの保証	2.3.4	品質マネジメントシステムの保証	7.2.3.3.4	品質システムの保証
4.2.4.1	JIS Q 9001 (ISO 9001) の適用	2.3.4.1	JIS Q 9001 (ISO 9001) の適用	7.2.3.3.4.1	
4.3	検証プロセス	2.4	検証プロセス	7.2.4	ソフトウェア検証プロセス
4.3.1	プロセス開始の準備	2.4.1	プロセス開始の準備	7.2.4.3.1	プロセスの実施

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
4.3.1.1	検証作業のレベル設定とプロジェクトの重大性評価	2.4.1.1	検証作業のレベル設定とプロジェクトの重大性評価	7.2.4.3.1.1	
4.3.1.2	検証プロセスの確立	2.4.1.2	検証プロセスの確立	7.2.4.3.1.2	
4.1.3.1	検証組織の選択と権限の付与	2.4.1.3	検証組織の選択と権限の付与	7.2.4.3.1.3	
4.3.1.4	検証対象と検証活動の決定	2.4.1.4	検証対象と検証活動の決定	7.2.4.3.1.4	
4.3.1.5	検証計画の作成	2.4.1.5	検証計画の作成	7.2.4.3.1.5	
4.3.1.6	検証計画の実行	2.4.1.6	検証計画の実行	7.2.4.3.1.6	
4.3.2	検証	2.4.2	検証	7.2.4.3.2	検証
4.3.2.1	契約の検証	2.4.2.1	契約の検証		
4.3.2.2	プロセスの検証	2.4.2.2	プロセスの検証		
4.3.2.3	要件の検証	2.4.2.3	要求事項の検証	7.2.4.3.2.1	要求事項の検証
4.3.2.4	設計の検証	2.4.2.4	設計の検証	7.2.4.3.2.2	設計の検証
4.3.2.5	コードの検証	2.4.2.5	コードの検証	7.2.4.3.2.3	コードの検証
4.3.2.6	結合の検証	2.4.2.6	結合の検証	7.2.4.3.2.4	結合の検証
4.3.2.7	文書の検証	2.4.2.7	文書化の検証	7.2.4.3.2.5	文書の検証
4.4	妥当性確認プロセス	2.5	妥当性確認プロセス	7.2.5	ソフトウェア妥当性確認プロセス
4.4.1	プロセス開始の準備	2.5.1	プロセス開始の準備	7.2.5.3.1	プロセスの実施
4.4.1.1	妥当性確認作業の必要性判断	2.5.1.1	妥当性確認作業の必要性判断	7.2.5.3.1.1	
4.4.1.2	妥当性確認プロセスの確立	2.5.1.2	妥当性確認プロセスの確立	7.2.5.3.1.2	
4.4.1.3	妥当性確認組織の選択	2.5.1.3	妥当性確認組織の選択	7.2.5.3.1.3	
4.4.1.4	妥当性確認計画の作成	2.5.1.4	妥当性確認計画の作成	7.2.5.3.1.4	
4.4.1.5	妥当性確認計画の実行	2.5.1.5	妥当性確認計画の実行	7.2.5.3.1.5	
4.4.2	妥当性確認	2.5.2	妥当性確認	7.2.5.3.2	妥当性確認
4.4.2.1	資料の準備	2.5.2.1	資料の準備	7.2.5.3.2.1	
4.4.2.2	テスト内容の適切性確認	2.5.2.2	テスト内容の適切性確認	7.2.5.3.2.2	
4.4.2.3	テストの実施	2.5.2.3	テストの実施	7.2.5.3.2.3	
4.4.2.4	妥当性の確認	2.5.2.4	妥当性確認	7.2.5.3.2.4	
4.4.2.5	実環境でのテスト	2.5.2.5	実環境でのテスト	7.2.5.3.2.5	
4.5	共同レビュープロセス	2.6	共同レビュープロセス	7.2.6	ソフトウェアレビュープロセス
4.5.1	プロセス開始の準備	2.6.1	プロセス開始の準備	7.2.6.3.1	プロセスの実施
4.5.1.1	レビュー実施時期の設定	2.6.1.1	レビューの実施時期の設定	7.2.6.3.1.1	
4.5.1.2	レビュー実施の資源の合意	2.6.1.2	レビュー実施の資源の合意	7.2.6.3.1.2	
4.5.1.3	レビュー事項の合意	2.6.1.3	レビュー事項の合意	7.2.6.3.1.3	
4.5.1.4	問題点の記録と解決	2.6.1.4	問題点の記録と解決	7.2.6.3.1.4	
4.5.1.5	レビュー結果の配布	2.6.1.5	レビュー結果の配布	7.2.6.3.1.5	
4.5.1.6	対処項目の責任と終了基準の合意	2.6.1.6	対処項目の責任と終了基準の合意	7.2.6.3.1.6	
4.5.2	プロジェクト管理レビュー	2.6.2	プロジェクト管理レビュー	7.2.6.3.2	プロジェクト管理レビュー
4.5.2.1	プロジェクト状況の評価	2.6.2.1	プロジェクト状況の評価	7.2.6.3.2.1	
4.5.3	技術レビュー	2.6.3	技術レビュー	7.2.6.3.3	技術レビュー
4.5.3.1	技術レビュー	2.6.3.1	技術レビューの実施	7.2.6.3.3.1	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
4.6	監査プロセス	2.7	監査プロセス	7.2.7	ソフトウェア監査プロセス
4.6.1	プロセス開始の準備	2.7.1	プロセス開始の準備	7.2.7.3.1	プロセスの実施
4.6.1.1	監査の実施時期の設定	2.7.1.1	監査の実施時期の設定	7.2.7.3.1.1	
4.6.1.2	監査者の選任と独立性の確保	2.7.1.2	監査者の選任と独立性の確保	7.2.7.3.1.2	
4.6.1.3	監査資源の合意	2.7.1.3	監査資源の合意	7.2.7.3.1.3	
4.6.1.4	監査計画の合意	2.7.1.4	監査計画の合意	7.2.7.3.1.4	
4.6.1.5	問題点の記録と解決	2.7.1.5	問題点の記録と解決	7.2.7.3.1.5	
4.6.1.6	監査結果と対応策の報告	2.7.1.6	監査結果と対応策の報告	7.2.7.3.1.6	
4.6.1.7	監査結果と対応策の合意	2.7.1.7	監査結果と対応策の合意	7.2.7.3.1.7	
4.6.2	監査	2.7.2	監査	7.2.7.3.2	ソフトウェア監査
4.6.2.1	監査の実施	2.7.2.1	監査の実施	7.2.7.3.2.1	
4.7	問題解決プロセス	2.8	問題解決プロセス	7.2.8	ソフトウェア問題解決プロセス
4.7.1	プロセス開始の準備	2.8.1	プロセス開始の準備	7.2.8.3.1	プロセス開始の準備
4.7.1.1	問題解決プロセスの確立	2.8.1.1	問題解決プロセスの確立	7.2.8.3.1.1	
4.7.2	問題解決	2.8.2	問題解決	7.2.8.3.2	問題解決
4.7.2.1	問題の解決	2.8.2.1	問題の解決	7.2.8.3.2.1	
5.	プロジェクトプロセス	3.1	管理プロセス	6.3	プロジェクトプロセス
5.1	プロジェクト計画プロセス			6.3.1	プロジェクト計画プロセス
5.1.1	プロジェクトの開始	3.1.1	開始及び管理対象の定義	6.3.1.3.1	プロジェクトの開始
5.1.1.1	プロジェクトの要求の確立	3.1.1.1	実施プロセス要求事項の確立	6.3.1.3.1.1	
5.1.1.2	プロジェクトの実現可能性の確認	3.1.1.2	実施プロセスの実現可能性の立証	6.3.1.3.1.2	
5.1.1.3	プロジェクトの要求の変更	3.1.1.3	実施プロセス要求事項の変更	6.3.1.3.1.3	
5.1.2	プロジェクト計画	3.1.2	計画立案	6.3.1.3.2	プロジェクト計画
5.1.2.1	プロジェクト実行計画の策定	3.1.2.1	プロセス実行計画の策定	6.3.1.3.2.1	
5.1.2.2	プロジェクト実行計画の共同レビューの実施	3.1.2.2	プロセス実行計画の共同レビューの実施		
5.1.3	プロジェクトの始動			6.3.1.3.3	プロジェクトの始動
5.1.3.1	プロジェクト実施の承認の取得			6.3.1.3.3.1	
5.1.3.2	資源の依頼			6.3.1.3.3.2	
5.1.3.3	プロジェクト計画の実行			6.3.1.3.3.3	
5.2	プロジェクトアセスメント及び制御プロセス			6.3.2	プロジェクトアセスメント及び制御プロセス
5.2.1	プロジェクトの監視	3.1.4.1	プロセス実行計画の開始	6.3.2.3.1	プロジェクトの監視
5.2.1.1	プロジェクト実行の監視	3.1.4.2	プロセス実行の監視	6.3.2.3.1.1	
5.2.2	プロジェクトの制御			6.3.2.3.2	プロジェクトの制御
5.2.2.1	問題の解決	3.1.4.3	問題の解決	6.3.2.3.2.1	
5.2.2.2	進捗の報告	3.1.4.4	進捗の報告	6.3.2.3.2.2	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
5.2.3	プロジェクトアセスメント	3.1.5	レビュー及び評価	6.3.2.3.3	プロジェクトアセスメント
5.2.3.1	評価活動の保証	3.1.5.1	評価活動の保証	6.3.2.3.3.1	
5.2.3.2	結果の評価	3.1.5.2	結果の評価	6.3.2.3.3.2	
5.2.3.3	評価結果の共同レビューの実施	3.1.5.3	評価結果の共同レビューの実施		
5.2.4	プロジェクトの終了	3.1.6	終了	6.3.2.3.4	プロジェクトの終了
5.2.4.1	終了の決定	3.1.6.1	終了の決定	6.3.2.3.4.1	
5.2.4.2	記録の保管	3.6.1.2	記録の点検及び保管	6.3.2.3.4.2	
5.3	意思決定管理プロセス			6.3.3	意思決定管理プロセス
5.3.1	意思決定の計画			6.3.3.3.1	意思決定の計画
5.3.1.1	意思決定戦略の定義			6.3.3.3.1.1	
5.3.1.2	意思決定への当事者の参加			6.3.3.3.1.2	
5.3.1.3	意思決定状況及びニーズの識別			6.3.3.3.1.3	
5.3.2	意思決定の分析			6.3.3.3.2	意思決定の分析
5.3.2.1	意思決定戦略の選定及び達成基準の識別			6.3.3.3.2.1	
5.3.2.2	代替行動の影響の評価			6.3.3.3.2.2	
5.3.3	意思決定の追跡			6.3.3.3.3	意思決定の追跡
5.3.3.1	意思決定結果の追跡・評価・報告			6.3.3.3.3.1	
5.3.3.2	記録の保存			6.3.3.3.3.2	
5.4	リスク管理プロセス			6.3.4	リスク管理プロセス
5.4.1	リスク管理の計画			6.3.4.3.1	リスク管理の計画
5.4.1.1	リスク管理方針の定義			6.3.4.3.1.1	
5.4.1.2	リスク管理プロセスの文書化			6.3.4.3.1.2	
5.4.1.3	リスク管理プロセス実施者の役割及び責任			6.3.4.3.1.3	
5.4.1.4	リスク管理プロセス実施の資源			6.3.4.3.1.4	
5.4.1.5	リスク管理プロセスの評価と改善			6.3.4.3.1.5	
5.4.2	リスクプロファイル管理			6.3.4.3.2	リスクプロファイル管理
5.4.2.1	リスク管理プロセスの背景の文書化			6.3.4.3.2.1	
5.4.2.2	リスク閾値の文書化			6.3.4.3.2.2	
5.4.2.3	リスクプロファイルの確立			6.3.4.3.2.3	
5.4.2.4	リスクプロファイルの伝達			6.3.4.3.2.4	
5.4.3	リスク分析			6.3.4.3.3	リスク分析
5.4.3.1	リスクの識別			6.3.4.3.3.1	
5.4.3.2	リスクの発生確率及び影響の見積り			6.3.4.3.3.2	
5.4.3.3	リスクの評価			6.3.4.3.3.3	
5.4.3.4	リスク対応処置及び代替案の文書化			6.3.4.3.3.4	
5.4.4	リスク処置			6.3.4.3.4	リスク処置

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007	JIS X0160:2012
5.4.4.1	利害関係者への代替手段の提示		6.3.4.3.4.1
5.4.4.2	リスク処置の代替手段の実施		6.3.4.3.4.2
5.4.4.3	リスク処置行動の要否判断		6.3.4.3.4.3
5.4.4.4	リスク管理行動の実施		6.3.4.3.4.4
5.4.5	リスク監視		6.3.4.3.5 リスク監視
5.4.5.1	リスク状況の監視と評価		6.3.4.3.5.1
5.4.5.2	リスク処置の有効性の評価		6.3.4.3.5.2
5.4.5.3	リスクの継続監視		6.3.4.3.5.3
5.4.6	リスク管理プロセス評価		6.3.4.3.6 リスク管理プロセス評価
5.4.6.1	リスク情報の収集		6.3.4.3.6.1
5.4.6.2	リスク管理プロセスの定期レビュー		6.3.4.3.6.2
5.4.6.3	リスク関連情報の定期レビュー		6.3.4.3.6.3
5.5	構成管理プロセス		6.3.5 構成管理プロセス
5.5.1	構成管理計画		6.3.5.3.1 構成管理計画
5.5.1.1	構成管理戦略の定義		6.3.5.3.1.1
5.5.1.2	構成制御対象品目の識別		6.3.5.3.1.2
5.5.2	構成管理の実行		6.3.5.3.2 構成管理の実行
5.5.2.1	構成情報の維持		6.3.5.3.2.1
5.5.2.2	構成ベースラインの確保		6.3.5.3.2.2
5.6	ソフトウェア構成管理プロセス	2.2 構成管理プロセス	7.2.2 ソフトウェア構成管理プロセス
5.6.1	プロセス開始の準備	2.2.1 プロセス開始の準備	7.2.2.3.1 プロセスの実施
5.6.1.1	構成管理計画の立案	2.2.1.1 構成管理計画の立案	7.2.2.3.1.1
5.6.2	構成識別	2.2.2 構成識別	7.2.2.3.2 構成識別
5.6.2.1	構成識別体系の確立	2.2.2.1 構成識別体系の確立	7.2.2.3.2.1
5.6.3	構成制御	2.2.3 構成制御	7.2.2.3.3 構成制御
5.6.3.1	構成の変更管理	2.2.3.1 構成の変更管理	7.2.2.3.3.1
5.6.4	構成状態の記録	2.2.4 構成状況の記録	7.2.2.3.4 構成状態の記録
5.6.4.1	管理記録と状況報告の準備	2.2.4.1 管理記録と状況報告の準備	7.2.2.3.4.1
5.6.5	構成評価	2.2.5 構成評価	7.2.2.3.5 構成評価
5.6.5.1	構成 「成品目の完全性の保証	2.2.5.1 構成品目の完全性の保証	7.2.2.3.5.1
5.6.6	リリース管理及び納入	2.2.6 リリース管理及び出荷	7.2.2.3.6 リリース管理及び納入
5.6.6.1	リリース及び出荷の制御	2.2.6.1 リリース及び出荷の制御	7.2.2.3.6.1
5.7	情報管理プロセス		6.3.6 情報管理プロセス
5.7.1	情報管理計画		6.3.6.3.1 情報管理計画
5.7.1.1	情報項目の定義		6.3.6.3.1.1
5.7.1.2	情報項目の権限及び責任		6.3.6.3.1.2

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
5.7.1.3	情報項目の権利・義務・確約			6.3.6.3.1.3	
5.7.1.4	情報内容(データ)の定義			6.3.6.3.1.4	
5.7.1.5	情報保守の定義			6.3.6.3.1.5	
5.7.2	情報管理の実行			6.3.6.3.2	情報管理の実行
5.7.2.1	情報項目の入手			6.3.6.3.2.1	
5.7.2.2	情報項目及び保管記録の維持			6.3.6.3.2.2	
5.7.2.3	情報の検索と配布			6.3.6.3.2.3	
5.7.2.4	正式文書の提供			6.3.6.3.2.4	
5.7.2.5	情報の保管			6.3.6.3.2.5	
5.7.2.6	情報の廃棄			6.3.6.3.2.6	
5.8	測定プロセス	3.1.3	測定	6.3.7	測定プロセス
5.8.1	測定計画の策定	3.1.3.1	測定責任の確立と維持	6.3.7.3.1	測定計画の策定
5.8.1.1	組織特性の記述	3.1.3.2	測定の計画	6.3.7.3.1.1	
5.8.1.2	情報ニーズの識別			6.3.7.3.1.2	
5.8.1.3	測定量の選択			6.3.7.3.1.3	
5.8.1.4	測定手順の定義			6.3.7.3.1.4	
5.8.1.5	評価基準の定義			6.3.7.3.1.5	
5.8.1.6	資源の承認と提供			6.3.7.3.1.6	
5.8.1.7	支援技術の取得及び展開			6.3.7.3.1.7	
5.8.2	測定の実行	3.1.3.3	測定の実行	6.3.7.3.2	測定の実行
5.8.2.1	測定手順の関連プロセスへの統合			6.3.7.3.2.1	
5.8.2.2	データの収集			6.3.7.3.2.2	
5.8.2.3	データの分析			6.3.7.3.2.3	
5.8.2.4	測定結果の文書化			6.3.7.3.2.4	
5.8.3	測定の評価	3.1.3.4	測定値の評価	6.3.7.3.3	測定の評価
5.8.3.1	測定結果及び測定プロセスの評価			6.3.7.3.3.1	
5.8.3.2	改善項目の識別と伝達			6.3.7.3.3.2	
6.	組織のプロジェクトイネープリングプロセス	3.	組織に関するライフサイクルプロセス	6.2	組織のプロジェクトイネープリングプロセス
6.1	ライフサイクルモデル管理プロセス	3.3	改善プロセス	6.2.1	ライフサイクルモデル管理プロセス
6.1.1	プロセスの確立	3.3.1	プロセスの確立	6.2.1.3.1	プロセスの確立
6.1.1.1	プロセスの確立	3.3.1.1	プロセスの確立	6.2.1.3.1.1	
		3.3.1.2	プロセス標準の共同レビューの実施		
6.1.2	プロセスのアセスメント	3.3.2	プロセスの評価	6.2.1.3.2	プロセスのアセスメント
6.1.2.1	アセスメント手順の開発と適用	3.3.2.1	評価手順の開発と適用	6.2.1.3.2.1	
6.1.2.2	プロセスのレビュー	3.3.2.2	プロセスのレビュー	6.2.1.3.2.2	
6.1.3	プロセスの改善	3.3.3	プロセスの改善	6.2.1.3.3	プロセスの改善
6.1.3.1	プロセスの改善	3.3.3.1	プロセスの改善	6.2.1.3.3.1	
6.1.3.2	プロセスデータの収集と活用	3.3.3.2	プロセス評価データの収集と活用	6.2.1.3.3.2	
6.1.3.3	品質コストデータの収集, 保守及び利用	3.3.3.3	品質費用データの収集, 維持及び利用	6.2.1.3.3.3	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
6.2	インフラストラクチャ管理プロセス	3.2	環境整備プロセス	6.2.2	インフラストラクチャ管理プロセス
6.2.1	プロセス開始の準備	3.2.1	プロセス開始の準備	6.2.2.3.1	プロセスの実施
6.2.1.1	インフラストラクチャの定義	3.2.1.1	環境の定義	6.2.2.3.1.1	
6.2.1.2	インフラストラクチャ確立計画の策定	3.2.1.2	環境構築計画の策定	6.2.2.3.1.2	
6.2.1.3	インフラストラクチャ確立計画の共同レビューの実施	3.2.1.3	環境構築計画の共同レビューの実施		
6.2.2	インフラストラクチャの確立	3.2.2	環境の構築	6.2.2.3.2	インフラストラクチャの確立
6.2.2.1	インフラストラクチャ構成計画の策定	3.2.2.1	環境構成計画の策定	6.2.2.3.2.1	
6.2.2.2	インフラストラクチャ構成計画の共同レビューの実施	3.2.2.2	環境構成計画の共同レビューの実施		
6.2.2.3	インフラストラクチャの導入	3.2.2.3	環境の導入	6.2.2.3.2.2	
6.2.3	インフラストラクチャの保守	3.2.3	環境の維持	6.2.2.3.3	インフラストラクチャの保守
6.2.3.1	インフラストラクチャの保守	3.2.3.1	環境の維持	6.2.2.3.3.1	
6.3	プロジェクトポートフォリオ管理プロセス			6.2.3	プロジェクトポートフォリオ管理プロセス
6.3.1	プロジェクトの開始			6.2.3.3.1	プロジェクトの開始
6.3.1.1	事業戦略及び行動計画との整合性確保			6.2.3.3.1.1	
6.3.1.2	説明責任及び権限の定義			6.2.3.3.1.2	
6.3.1.3	プロジェクト成果の設定			6.2.3.3.1.3	
6.3.1.4	資源の割当て			6.2.3.3.1.4	
6.3.1.5	プロジェクト間インタフェースの設定			6.2.3.3.1.5	
6.3.1.6	報告・レビューールールの設定			6.2.3.3.1.6	
6.3.1.7	プロジェクト実行開始の承認			6.2.3.3.1.7	
6.3.2	ポートフォリオの評価			6.2.3.3.2	ポートフォリオの評価
6.3.2.1	進行中プロジェクトの評価			6.2.3.3.2.1	
6.3.2.2	プロジェクトの継続			6.2.3.3.2.2	
6.3.3	プロジェクトポートフォリオ管理プロセスの終了			6.2.3.3.3	プロジェクトポートフォリオ管理プロセスの終了
6.3.3.1	プロジェクトの取消し/中断			6.2.3.3.3.1	
6.3.3.2	プロジェクトの終了			6.2.3.3.3.2	
6.4	人的資源管理プロセス	3.4	人的資源プロセス	6.2.4	人的資源管理プロセス
6.4.1	スキルの識別	3.4.1	プロセス開始の準備	6.2.4.3.1	スキルの識別
6.4.1.1	人的資源要求の定義	3.4.1.1	人的資源要求事項の定義	6.2.4.3.1.1	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
6.4.1.2	人的資源要求の共同レビューの実施	3.4.1.2	人的資源要求事項の共同レビューの実施		
6.4.1.3	教育訓練及び知識の種類と水準の決定			6.2.4.3.1.2	
6.4.2	スキルの開発	3.4.2	教育訓練要件の定義	6.2.4.3.2	スキルの開発
6.4.2.1	教育訓練計画の作成	3.4.2.1	知識基準の設定と教育訓練計画の策定	6.2.4.3.2.1	
6.4.2.2	教育訓練計画の共同レビューの実施	3.4.2.2	教育訓練計画の共同レビューの実施		
6.4.2.3	教育訓練マニュアルの準備	3.4.2.3	教育訓練マニュアルの準備	6.2.4.3.2.2	
6.4.2.4	教育訓練の実施	3.4.2.4	教育訓練の実施	6.2.4.3.2.3	
6.4.3	スキルの取得及び提供	3.4.3	有資格要員の採用	6.2.4.3.3	スキルの取得及び提供
6.4.3.1	採用施策の確立	3.4.3.1	採用施策の確立	6.2.4.3.3.1	
6.4.3.2	採用施策の共同レビューの実施	3.4.3.2	採用施策の共同レビューの実施		
		3.4.4	要員業績の評価		
6.4.3.3	業績評価基準の設定	3.4.4.1	評価基準の設定	6.2.4.3.3.2	
6.4.3.4	要員業績評価基準の共同レビューの実施	3.4.4.2	要員業績評価基準の共同レビューの実施		
6.4.3.5	業績評価の実施	3.4.4.3	評価の実施	6.2.4.3.3.3	
6.4.3.6	評価結果のフィードバック	3.4.4.4	評価結果のフィードバック	6.2.4.3.3.4	
6.4.3.7	記録の作成と保守	3.4.4.5	記録の作成と維持	6.2.4.3.3.5	
		3.4.5	プロジェクトチーム要件の確立		
6.4.3.8	プロジェクトチーム要件の定義	3.4.5.1	プロジェクトチーム要件の定義	6.2.4.3.3.6	
6.4.3.9	プロジェクトチーム形成の実施	3.4.5.2	プロジェクトチームへの権限委譲	6.2.4.3.3.7	
6.4.3.10	要員編成の準備			6.2.4.3.3.8	
6.5	品質管理プロセス			6.2.5	品質管理プロセス
6.5.1	品質管理			6.2.5.3.1	品質管理
6.5.1.1	品質管理方針と手順の確立			6.2.5.3.1.1	
6.5.1.2	組織の品質目標設定			6.2.5.3.1.2	
6.5.1.3	組織の責任と目標設定			6.2.5.3.1.3	
6.5.1.4	顧客満足度調査と記録			6.2.5.3.1.4	
6.5.1.5	プロジェクト品質計画のレビュー			6.2.5.3.1.5	
6.5.1.6	品質改善状況の監視			6.2.5.3.1.6	
6.5.2	品質管理の是正処置			6.2.5.3.2	品質管理の是正処置
6.5.2.1	是正処置の判断			6.2.5.3.2.1	
6.5.2.2	是正処置の完了			6.2.5.3.2.2	
6.6	知識管理プロセス	3.4.6	知識管理	6.2.4.3.4	知識管理
6.6.1	知識管理計画				
6.6.1.1	知識資産管理計画の立案	3.4.6.1	知識資産管理計画の立案	6.2.4.3.4.1	
6.6.1.2	知識資産管理計画の共同レビューの実施	3.4.6.2	知識資産管理計画の共同レビューの実施		
6.6.2	知識管理の仕組みの確立と維持				

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
6.6.2.1	専門家のネットワーク 確立と維持	3.4.6.3	専門家のネットワーク 確立と維持	6.2.4.3.4.2	
6.6.2.2	専門的情報流通の仕組 みの確立	3.4.6.4	知識資産の展開手段の 確立	6.2.4.3.4.3	
6.6.2.3	知識資産の構成管理の 実施	3.4.6.5	知識資産の構成管理の 実施	6.2.4.3.4.4	
6.6.2.4	情報へのアクセスの把 握			6.2.4.3.4.5	
6.7	ソフトウェア再利用プ ロセス			7.3	ソフトウェア再利用プ ロセス
6.7.1	ドメイン(領域)エンジ ニアリングプロセス	3.7	ドメイン技術プロセス	7.3.1	ドメイン(領域)エン ジニアリングプロセス
6.7.1.1	プロセス開始の準備	3.7.1	プロセス開始の準備	7.3.1.3.1	プロセスの実施
6.7.1.1.1	ドメインエンジニアリ ング計画の作成	3.7.1.1	ドメイン技術計画の作 成	7.3.1.3.1.1	
6.7.1.1.2	表現形式の選択	3.7.1.2	表現形式の選択	7.3.1.3.1.2	
6.7.1.1.3	資産管理者へのフィー ドバック手順の確立	3.7.1.3	必要な支援プロセスの 組込み	7.3.1.3.1.3	
6.7.1.2	ドメインの分析	3.7.2	ドメインの分析	7.3.1.3.2	ドメインの分析
6.7.1.2.1	ドメイン境界の定義	3.7.2.1	ドメイン境界の定義	7.3.1.3.2.1	
6.7.1.2.2	ニーズの識別	3.7.2.2	ニーズの識別	7.3.1.3.2.2	
6.7.1.2.3	ドメインモデルの構築	3.7.2.3	ドメインモデルの構築	7.3.1.3.2.3	
6.7.1.2.4	用語集の作成	3.7.2.4	用語集の作成	7.3.1.3.2.4	
6.7.1.2.5	ドメインモデルの分類	3.7.2.5	ドメインモデルの分類	7.3.1.3.2.5	
6.7.1.2.6	ドメインモデルと用語 集の評価	3.7.2.6	ドメインモデルと用語 集の評価	7.3.1.3.2.6	
6.7.1.2.7	ドメイン分析の共同レ ビューの実施	3.7.2.7	ドメイン分析の共同レ ビューの実施	7.3.1.3.2.7	
6.7.1.2.8	ドメインモデルの提出	3.7.2.8	ドメインモデルの提出	7.3.1.3.2.8	
6.7.1.3	ドメインの設計	3.7.3	ドメインの設計	7.3.1.3.3	ドメインの設計
6.7.1.3.1	ドメインの基本構造の 作成	3.7.3.1	ドメインの基本構造の 作成	7.3.1.3.3.1	
6.7.1.3.2	ドメインの基本構造の 評価	3.7.3.2	ドメインの基本構造の 評価	7.3.1.3.3.2	
6.7.1.3.3	資産の仕様書の作成	3.7.3.3	資産の仕様書の作成	7.3.1.3.3.3	
6.7.1.3.4	資産の仕様の評価	3.7.3.4	資産の仕様の評価	7.3.1.3.3.4	
6.7.1.3.5	ドメイン設計の共同レ ビューの実施	3.7.3.5	ドメイン設計の共同レ ビューの実施	7.3.1.3.3.5	
6.7.1.3.6	ドメインの基本構造の 提出	3.7.3.6	ドメインの基本構造の 提出	7.3.1.3.3.6	
6.7.1.4	資産の準備	3.7.4	資産の準備	7.3.1.3.4	資産の準備
6.7.1.4.1	資産の入手	3.7.4.1	資産の作成	7.3.1.3.4.1	
6.7.1.4.2	資産の文書化	3.7.4.2	資産の文書化	7.3.1.3.4.2	
6.7.1.4.3	資産の評価	3.7.4.3	資産の受入れ評価	7.3.1.3.4.3	
6.7.1.4.4	資産の共同レビューの 実施	3.7.4.4	資産の共同レビューの 実施	7.3.1.3.4.4	
6.7.1.4.5	資産の提出	3.7.4.5	資産の提出	7.3.1.3.4.5	
6.7.1.5	資産の保守	3.7.5	資産の保守	7.3.1.3.5	資産の保守
6.7.1.5.1	資産修正要件の分析	3.7.5.1	資産修正要求の分析	7.3.1.3.5.1	
		3.7.5.2	資産修正の承認		
		3.7.5.3	資産修正計画の通知		
		3.7.5.4	資産の修正		
		3.7.5.5	修正資産の送付		

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
6.7.2	再利用資産管理プロセス	3.5	資産管理プロセス	7.3.2	再利用資産管理プロセス
6.7.2.1	プロセス開始の準備	3.5.1	プロセス開始の準備	7.3.2.3.1	プロセス実施
6.7.2.1.1	資産管理計画の作成	3.5.1.1	資産管理計画の作成	7.3.2.3.1.1	
6.7.2.1.2	資産管理計画の実行	3.5.1.2	必要な支援プロセスの組込み	7.3.2.3.1.2	
6.7.2.1.3	資産管理計画の共同レビューの実施	3.5.1.3	資産管理計画の共同レビューの実施	7.3.2.3.1.3	
6.7.2.2	資産の保管及び検索の定義	3.5.2	資産の保管及び検索の定義	7.3.2.3.2	資産の保管及び検索の定義
6.7.2.2.1	資産管理の仕組みの維持	3.5.2.1	資産管理の仕組みの維持	7.3.2.3.2.1	
6.7.2.2.2	資産分類体系の作成	3.5.2.2	資産分類体系の作成	7.3.2.3.2.2	
6.7.2.2.3	資産管理の仕組みの共同レビューの実施	3.5.2.3	資産管理の仕組みの共同レビューの実施	7.3.2.3.2.3	
6.7.2.3	資産管理及び制御	3.5.3	資産の管理及び制御	7.3.2.3.3	資産管理及び制御
6.7.2.3.1	資産の評価	3.5.3.1	資産の評価	7.3.2.3.3.1	
6.7.2.3.2	資産の再利用	3.5.3.2	資産の再利用	7.3.2.3.3.2	
6.7.2.3.3	資産の分類	3.5.3.3	資産の分類	7.3.2.3.3.3	
6.7.2.3.4	資産の構成管理	3.5.3.4	資産の構成管理	7.3.2.3.3.4	
6.7.2.3.5	資産再利用の報告	3.5.3.5	資産再利用の報告	7.3.2.3.3.5	
6.7.2.3.6	資産の修正	3.5.3.6	資産の変更	7.3.2.3.3.6	
6.7.2.3.7	資産変更の監視と記録	3.5.3.7	資産変更の監視と記録	7.3.2.3.3.7	
6.7.2.3.8	資産変更内容の通知	3.5.3.8	資産変更内容の通知	7.3.2.3.3.8	
6.7.2.3.9	資産の廃棄	3.5.3.9	資産の廃棄	7.3.2.3.3.9	
6.7.3	再利用施策管理プロセス	3.6	再利用施策管理プロセス	7.3.3	再利用施策管理プロセス
6.7.3.1	開始	3.6.1	開始	7.3.3.3.1	開始
6.7.3.1.1	再利用戦略の確立	3.6.1.1	再利用戦略の確立	7.3.3.3.1.1	
6.7.3.1.2	後援者(スポンサ)の指名	3.6.1.2	後援者(スポンサ)の指名	7.3.3.3.1.2	
6.7.3.1.3	関与者の識別と役割の明確化	3.6.1.3	参画者の識別と役割の明確化	7.3.3.3.1.3	
6.7.3.1.4	再利用運用部門の設立	3.6.1.4	運営機関の確立	7.3.3.3.1.4	
6.7.3.1.5	再利用施策支援部門の設立	3.6.1.5	支援機関の確立	7.3.3.3.1.5	
6.7.3.2	ドメインの識別	3.6.2	ドメインの識別	7.3.3.3.2	ドメインの識別
6.7.3.2.1	ドメインの識別	3.6.2.1	ドメインの識別	7.3.3.3.2.1	
6.7.3.2.2	ドメインの評価	3.6.2.2	ドメインの評価	7.3.3.3.2.2	
6.7.3.2.3	ドメイン評価結果の共同レビューの実施	3.6.2.3	ドメイン評価結果の共同レビューの実施	7.3.3.3.2.3	
6.7.3.2.4	ドメインの見直し	3.6.2.4	ドメインの見直し	7.3.3.3.2.4	
6.7.3.3	再利用アセスメント	3.6.3	再利用アセスメント	7.3.3.3.3	再利用アセスメント
6.7.3.3.1	再利用能力のアセスメント	3.6.3.1	再利用能力のアセスメント	7.3.3.3.3.1	
6.7.3.3.2	再利用可能性のアセスメント	3.6.3.2	再利用可能性のアセスメント	7.3.3.3.3.2	
6.7.3.3.3	再利用アセスメント結果の勧告	3.6.3.3	再利用アセスメント結果の勧告	7.3.3.3.3.3	
6.7.3.3.4	再利用環境の改善	3.6.3.4	再利用環境の改善	7.3.3.3.3.4	
6.7.3.4	計画	3.6.4	計画	7.3.3.3.4	計画
6.7.3.4.1	再利用計画の立案	3.6.4.1	再利用計画の立案	7.3.3.3.4.1	
6.7.3.4.2	再利用計画の評価	3.6.4.2	再利用計画の評価	7.3.3.3.4.2	

共通フレーム 2013	共通フレーム 2007	JIS X0160:2012
6.7.3.4.3 再利用計画の承認	3.6.4.3 再利用計画の承認	7.3.3.3.4.3
6.7.3.4.4 再利用計画の共同レビューの実施	3.6.4.4 再利用計画の共同レビューの実施	7.3.3.3.4.4
6.7.3.5 実行及び制御	3.6.5 実行及び制御	7.3.3.3.5 実行及び制御
6.7.3.5.1 再利用の実行	3.6.5.1 再利用の実行	7.3.3.3.5.1
6.7.3.5.2 進捗の監視	3.6.5.2 進捗の監視	7.3.3.3.5.2
6.7.3.5.3 問題の解決	3.6.5.3 問題の解決	7.3.3.3.5.3
6.7.3.5.4 マネジメントによる支援の確認	3.6.5.4 経営者の支援の確認	7.3.3.3.5.4
6.7.3.6 レビュー及び評価	3.6.6 レビュー及び評価	7.3.3.3.6 レビュー及び評価
6.7.3.6.1 再利用戦略の達成度と効果のアセスメント	3.6.6.1 再利用戦略の達成と効果のアセスメント	7.3.3.3.6.1
6.7.3.6.2 アセスメント結果の提供	3.6.6.2 アセスメント結果の提供	7.3.3.3.6.2
6.7.3.6.3 アセスメント結果の反映による改善	3.6.6.3 アセスメント結果の反映による改善	7.3.3.3.6.3
6.8 「システム監査」プロセス	4 システム監査プロセス	
6.8.1 プロセス開始の準備	4.1 プロセス開始の準備	
6.8.1.1 「システム監査基準」, 「システム管理基準」の確認	4.1.1 システム監査基準, システム管理基準の確認	
6.8.1.2 「システム監査」体制の整備	4.1.2 システム監査体制の整備	
6.8.1.3 「システム監査」計画の策定	4.1.3 システム監査計画の策定	
6.8.1.4 「システム監査」手順の明確化	4.1.4 システム監査手順の明確化	
6.8.2 「システム監査」の実施		
6.8.2.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	4.2 契約と合意の視点に関するシステム監査	
6.8.2.2 監査要件の定義	4.2.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	
6.8.2.3 「システム監査」の実施	4.2.2 契約と合意の視点に関する監査要件の定義	
	4.2.3 システム監査の実施	
	4.3 企画と要件定義の視点に関するシステム監査	
	4.3.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	
	4.3.2 企画と要件定義の視点に関する監査要件の定義	
	4.3.3 システム監査の実施	
	4.4 開発プロセスのシステム監査	

共通フレーム 2013	共通フレーム 2007	JIS X0160:2012
	4.4.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	
	4.4.2 開発プロセスの監査要件の定義	
	4.4.3 システム監査の実施	
	4.5 運用プロセスのシステム監査	
	4.5.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	
	4.5.2 運用プロセスの監査要件の定義	
	4.5.3 システム監査の実施	
	4.6 保守プロセスのシステム監査	
	4.6.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	
	4.6.2 保守プロセスの監査要件の定義	
	4.6.3 システム監査の実施	
	4.7 共通特定業務のシステム監査	
	4.7.1 システム管理基準の確認と監査項目の設定	
	4.7.2 共通特定業務の監査要件の定義	
	4.7.3 システム監査の実施	
6.8.3 「システム監査」報告及び「システム監査」フォローアップの実施	4.8 システム監査報告及びシステム監査フォローアップの実施	
6.8.3.1 報告基準の確認	4.8.1 監査基準の確認	
6.8.3.2 「システム監査」報告の作成	4.8.2 システム監査報告の作成	
6.8.3.3 「システム監査」報告の提出と報告会の開催	4.8.3 システム監査報告の提出と報告会の開催	
6.8.3.4 システム改善計画の作成と実施	4.8.4 システム改善計画の作成と実施	
6.8.3.5 「システム監査」フォローアップの実施	4.8.5 システム監査フォローアップの実施	
7. プロセスビュー		E プロセスビュー
7.1 ユーザビリティプロセスビュー	2.9 ユーザビリティ（使用性向上）プロセス	E.4 ユーザビリティに対するプロセスビュー
	2.9 アクティビティの一覧	
	2.9.1 プロセス開始の準備	
	2.9.1.1 人間中心の設計プロセス計画の作成と管理	
	2.9.1.2 人間中心の設計プロセス計画の立案	
	2.9.2 人間中心設計	
	2.9.2.1 要求事項の確立	
	2.9.2.2 要求事項の明確化	
	2.9.2.3 使用状況の把握	
	2.9.2.4 利用者特性と環境の文書化	

共通フレーム 2013		共通フレーム 2007		JIS X0160:2012	
		2.9.2.5	設計による解決策の作成		
		2.9.2.6	ユーザビリティの設計開発		
		2.9.2.7	設計の評価とフィードバック情報の収集		
		2.9.2.8	ユーザビリティの評価		
		2.9.3	戦略, 導入及び支援の人的側面の考慮		
		2.9.3.1	システム戦略への反映		
		2.9.3.2	システムの導入と運用		
		2.9.3.3	支援活動の実施		
8.	テーラリング (修整) プロセス	5.	修整プロセス	A	修正 (tailoring) プロセス
8.1	テーラリング (修整)			A.2.3	修正 (tailor) プロセスのアクティビティ
8.1.1	影響の識別	5.1	プロジェクト環境の識別		
		5.1.1	プロジェクト環境特性の識別	A.2.3.1	
8.1.2	重大な特性に関連するライフサイクルの考慮			A.2.3.2	
8.1.3	当事者の意見聴取	5.2	情報提供の依頼		
		5.2.1	組織への情報提供の依頼	A.2.3.3	
		5.3	プロセス, アクティビティ及びタスクの選択		
		5.3.1	共通フレームからのプロセス, アクティビティ及びタスクの選択		
		5.3.2	共通フレームにないプロセス, アクティビティ及びタスクの選択		
		5.3.3	修整に対する選択要因の検討		
		5.4	修整上の決定及び判断根拠の文書化		
		5.4.1	修整上の決定及び判断根拠の文書化		
		5.4.2	共同レビューの実施		
8.1.4	テーラリング (修整) の決定			A.2.3.4	
8.1.5	成果, アクティビティ, タスクの削除			A.2.3.5	